

議案第 9 4 号

猿ヶ城キャンプ村の指定管理者の指定について
次のように指定管理者を指定するものとする。

令和 5 年 1 2 月 7 日提出

山都町長 梅田 穰

施設の名称	指定管理者		指定の期間
	住所	名称及び代表者	
猿ヶ城キャンプ村	山都町目丸 1 6 1 0 番地	猿ヶ城キャンプ 村管理組合 山崎 新教	令和 6 年 4 月 1 日から令和 1 1 年 3 月 3 1 日ま で

(提案理由)

山都町猿ヶ城キャンプ村条例(平成 1 7 年山都町条例第 1 2 6 号)第 1 6 条の規定に基づき、この公の施設の指定管理者を指定するにあたり、地方自治法(昭和 2 2 年法律第 6 7 号)第 2 4 4 条の 2 第 6 項の規定により議会の議決を経る必要があります。

これが、この議案を提出する理由です。

「猿ヶ城キャンプ村」指定管理候補者の選定結果について

1, 募集及び選定の経過

月 日	内 容	
10月2日	募集開始	
10月16日	指定管理施設現地説明会	参加者 1団体
10月20日	山都町指定管理候補者選定等に係る委員会（以下「委員会」という。）の設置及び委員の任命	募集要項説明、審査項目、配点等協議 （委員） ・熊本学園大学 ・（公社）熊本県観光連盟 ・（株）くまもと DMC ・南九州税理士会熊本県連合会 ・（一社）熊本県中小企業診断士協会 ・行政職員 1名
10月23日～ 11月2日	申請書受付期間	応募者 1団体
11月24日	第2回委員会	審査会：プレゼンテーション、ヒアリング等の実施

2, 指定管理候補者及び選定理由

(1) 指定管理候補者 猿ヶ城キャンプ村管理組合 山崎新教
山都町目丸1610番地

(2) 選定理由

猿ヶ城キャンプ村の指定管理者の募集については、公募を行い1団体の応募があった。当該団体はこれまで管理をしてきた経験を有し、奉仕的な姿勢で運営し、熱意をもって管理運営がなされてきた。

申請書類・プレゼンテーション及びヒアリングをもとに「山都町公の施設の指定管理者の指定の手続に関する条例」で定める選定の基準に基づいて総合的に審査・選考を行った結果、応募者の得点は総合得点 600 点中 428 点であり、指定管理候補者として適当であると判断した。

3, 提案概要

指定管理料提案価格：3,364 千円（税込）、基準価格 3,364 千円（税込）

事業計画：

- 野外活動を通じて、人と人との繋がり的重要性や協働した野外活動が現在の子どもたちには特に重要であり、成人利用者との異年齢による交流等により青少年の健全な育成を図る。
- 緑川の河川敷にある立地から水辺での川遊びを通じて自然保護を考える機会を設定し、周辺の自然環境・景観を楽しむセミナーを実施するなど四季を通して事業を計画し実施する。
- 地元の食材を活用したピザ焼き体験や周辺地域と協力した農産物の収穫体験など山都町の魅力を感じられる体験メニューを企画し実施する。
- 地形を利用したアウトドアイベント (MTB) 等の誘致や九州脊梁山地を訪れる登山者等へ山の魅力を発信する。
- 緊急時の対策として、緊急連絡体制の整備とともに河川に近いキャンプ場であることから、増水時の避難計画や周辺道路状況を確認し、安全な避難路情報を伝達する。
- 台風接近や大雨予想など予想される場合は、できるだけ早い時期にキャンプ場自体を閉鎖するなど最善の対応を図る。